

# 掃水まちづくり協議会 たより

平成 25 年 10 月 18 日  
掃水まちづくり協議会  
88 号



## 掃水地区防災訓練

### 「全員参加」のまちづくり

掃水まちづくり協議会

会長

葉山和則

掃水まちづくり協議会より

No.88

本年度の上半期が終了しました。  
まちづくり協議会の行事、活動  
も計画通りに実施することが出  
来ました。会員の皆様並びに関  
係者の方々の御理解と御協力に  
感謝申し上げます。

さてこの機会に「まちづくり  
協議会」について少し考えて見  
ようと思います。

そもそも「まちづくり」とは何  
ぞや・・・と考えるに「それれ  
の地域（まち）の課題、問題点  
を解決してより良い暮らしを実  
現する為の事業」と言えると思  
います。しかしこれは「行政」「議  
会」の仕事そのものであり市民  
はその委託料として税金を払っ  
ている訳です。しかしに昨今の  
状況（少子・高齢化等）ではこ  
の委託料（税金）が不足し、且  
つ現在の「制度、組織」を続け  
る限り「行政サービス量の減少  
と品質低下」は免れない事態に  
なっています。そこでこの解決  
策の一つ（切り札？）として「43  
住民協議会体制」の導入が成さ  
れましたと（私）は思っております。

「身近な地域課題の解決や地域  
の将来像を見据えた地域の個性  
を活かしたまちづくりを自主的  
に行う」（まちづくり基本条例案  
より）為にH24年4月よりこの  
体制が発足しました。ここで  
注目すべきは「まちづくりを自  
主的に行う」と言う文言です。  
つまり誰（行政等）からも強要  
されないと言う事です。「市民が  
自主的に作った任意の  
ボランティア団体」とか「地域の  
事は地域で」とか「役割と責任  
の分担」とかの発想はここから

出ているのではないでしょうか。  
この様な背景を踏まえ「掃水ま  
ちづくり協議会」は8年前から  
「紛つくり事業」を中心として  
に基づき活動、行事を続けて  
参りました。そしてその全て  
は「自主的、自発的な奉仕の精神  
（ボランティア）」で支えられてい  
ます。

そこで「43協議会体制」の發  
足を機会に「紛つくり事業」を  
検証、見直してより効果的、効  
率的なボランティア事業として活  
性化を図って参りたいと思いま  
す。皆様の具体的、建設的な意  
見、提言を期待しております。

さらに新事業として「設計図  
創り事業」を進めております。  
皆様に参加して頂いたアンケー  
トを分析検討し、将来計画作成  
の為にテーマを絞り込み、それ  
ぞれに分科会を立ち上げ、より  
具体的により専門的に議論をし  
て頂く場を設けたいと思います。

この分科会委員の公募要項を近  
く出させて頂きます。「地域の事  
は地域で」「皆で自主的、自発的  
に」を合言葉に広く皆様の参画  
を切望します。

その後、消防署・消防団隊員  
の皆様による指導の下、様々  
な訓練が行われました。起震  
車による地震体験は、改めて  
地震への再認識が出来ました。  
又、ロープ結びや、三角巾・  
毛布の担架等身近な物を使つ  
ての応急処置は、「いざとい  
う時にすぐ役立つ。」という感想  
を頂きました。AEDの取り扱い  
講習には熱心に取り組ん  
でいる姿が印象的でした。避  
難所設置の実習は万が一の時  
に役立つものと期待されます。

朝8時のサイレンと共に地  
震被害を想定して、各町内全  
世帯の安否確認、掃水小学校  
に集合して自治会長に安否報  
告・・・という一連の伝達訓  
練が行われました。

↓ 自治会長へ報告の様子



↓ AED講習風景



↑ 三角巾による腕の固定



文化祭 11月16日(土)～17日(日) 櫛田地区市民センター
草刈り十字軍 総合運動公園
*日時等詳細は後日お知らせします。
たこ作り 櫛田地区市民センター
*日時等詳細は後日お知らせします。
親子ふれあいスポーツ教室 12月7日(土)
掃水小グランド

まちづくり協議会の行事、活動  
も計画通りに実施することが出  
来ました。会員の皆様並びに関  
係者の方々の御理解と御協力に  
感謝申し上げます。

さてこの機会に「まちづくり  
協議会」について少し考えて見  
ようと思います。

そもそも「まちづくり」とは何  
ぞや・・・と考えるに「それれ  
の地域（まち）の課題、問題点  
を解決してより良い暮らしを実  
現する為の事業」と言えると思  
います。しかしこれは「行政」「議  
会」の仕事そのものであり市民  
はその委託料として税金を払っ  
ている訳です。しかしに昨今の  
状況（少子・高齢化等）ではこ  
の委託料（税金）が不足し、且  
つ現在の「制度、組織」を続け  
る限り「行政サービス量の減少  
と品質低下」は免れない事態に  
なっています。そこでこの解決  
策の一つ（切り札？）として「43  
住民協議会体制」の導入が成さ  
れましたと（私）は思っております。

「身近な地域課題の解決や地域  
の将来像を見据えた地域の個性  
を活かしたまちづくりを自主的  
に行う」（まちづくり基本条例案  
より）為にH24年4月よりこの  
体制が発足しました。ここで  
注目すべきは「まちづくりを自  
主的に行う」と言う文言です。  
つまり誰（行政等）からも強要  
されないと言う事です。「市民が  
自主的に作った任意の  
ボランティア団体」とか「地域の  
事は地域で」とか「役割と責任  
の分担」とかの発想はここから

## 掃水まちづくり協議会より No.88

さて、伊賀町に戻ろう。伊賀町の家には、屋号がついている。苗字をつけることが許されていなかつた時代では、家の呼び名として付けられていたわけで、屋号 자체は珍しいものではないが、代々家系が続いている証明であろう。ただ、伊勢街道が通っている伊賀町であるが故に興味深い。「名は体を現す」ではないが、その昔屋号の付いている家々では、お伊勢参りの人々を相手に何の商売をやっていたのだろうか。例えば、かもじや・やなぎや・忠治屋・なわて・いざわや・梅屋・江戸屋・かごや・合羽屋・等々。

（注：伊賀町の通りに関しては、家並みは櫛田川堤防まで続いているので、昔は軒並み屋号が付いていたのだろう。

また、この通りには連子格子の家が残っていて、どこか懐かしさを感じる。

今でも伊勢市・志摩市周辺、松阪市では六軒町や市場庄町に妻入や連子格子造りの民家が多くある。妻入が多いのは、伊勢神社である。

↓連子格子の家(平入)



又、コーナーポストに沿ってマイペースで走るたのしさを実感したり、ボール投げで皆と楽しんだりと親子（孫）が一緒に行動する事で、より紳が深まつたと思います。「こんなに体を動かして本当に楽しかったワ」とお母さんが気持ち良さそうに汗を拭きながら話してみました。（脳を刺激しひいては

**～アンケート集計結果の報告③～**

設問1(満足度)および設問2(重要度)の分析結果について  
26項目に対しての満足度・重要度をどの様に感じているかを回答して頂きました。  
回答内容を数値で評価した結果、平均値に対して

## A.重要度が高く、満足度が低い項目は（文頭の数字は質問番号）

- 6.子育て支援の体制
- 7.高齢者や障がい者の福祉体制
- 8.地域で支え合う福祉
- 9.地域医療や救急医療の体制
- 17.道路網の整備
- 18.公共交通機関（鉄道、バスなど）の整備

## B.重要度が高く、満足度も高い

- 1.学校教育
- 2.家庭や地域と学校の連携
- 5.健康づくりの機会
- 10.生活環境（上下水道、公園・緑地、公害対策など）
- 11.自然環境の保全（河川、里山、など）
- 12.ゴミ処理（分別）やリサイクル運動（資源物収集・再資源化など）
- 19.防災体制（自主防災組織、防災訓練、消防、救急救助など）
- 20.防犯対策（青色パトロール、防犯灯など）
- 21.交通安全対策（信号機、標識、ガードレールなど）

## C.重要度が低く、満足度も低い

- 3.生涯学習（スポーツ・芸術・文化活動など）の機会
- 4.文化財の保存・活用
- 14.商工業・観光の振興（パンフレット作成・配布、キャンペーンなど）
- 15.農林業の振興（地産地消の推進など）
- 16.雇用や起業支援（情報提供など）
- 25.人権尊重・男女共同参画社会
- 26.他地域や外国人との交流

## D.重要度が低く、満足度は高い

- 13.住民主体の環境保全活動
- 22.住民参加・協働のまちづくり
- 23.情報公開、広報活動（協議会のより、回覧、掲示板など）
- 24.イベント、地域のまつりによるにぎわいづくり

宮は平入造りであるため、神宮をはばかりて妻入にしたという説があるが根拠がないようだ。平入の民家は、その入口がなぜか伊勢神宮寄りに造られている。そして、入り口の横には連子格子が造られていて、趣のある風情をかもし出している。

## 『妻入・平入』

日本家屋の建築で、入口を建物のどの位置に設けるかで異なる。基本的に二通りで、妻入と平入がある。妻入は、切妻屋根の三角形の、その下（長方形の形の短い部分）に入口を設置する建て方である。平入は、長方形の形の長い部分に入口を設置する建て方である。

宮は平入造りであるため、神宮をはばかりて妻入にしたという説があるが根拠がないようだ。平入の民家は、その入口がなぜか伊勢神宮寄りに造られている。そして、入り口の横には連子格子が造られていて、趣のある風情をかもし出している。

親子(孫)ふれあい  
スポーツ教室を終えて  
教育文化部

心の安定に繋がります）。次回は12月7日（土）に行いまので、皆さんお誘い合わせの上お気軽に参加して下さい。



## 「掃水地区の日」は 10月23日(水)・11月20(水)

当日のみ有効  
この案内と1,000円以上お買上げの方に

### 20ポイントプレゼント

A コープくしだ  
営業時間 10時～21時(日曜日のみ9時オープン)

レジ、ディリー部門パート募集中  
惣菜、畜産部門パート募集中